

令和4年12月1日

令和4年12月 記者懇談会 冒頭挨拶

皆さんこんにちは。

海上保安友の会の皆様、記者の方におかれましては、ご多忙中にもかかわらず、また、とても寒いなか、お集まりいただき、誠にありがとうございます。

本日は、記者懇談会の後には、ここ、北九州航空基地に配備された3機の中型ジェット機をご見学頂くとともに、あわせて、当基地の業務についてのご紹介を行います。

皆さま方におかれましては、今回の見学などを通じて、引き続き、海上保安庁へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本日の本部からの発表事項は、お手元の資料にあるとおり、

- 最初が「安全、安心な年末年始を迎えるためには」と称して、年末年始特別警戒および安全指導について
- 続いて、「第23回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」で優秀な成績を収められた方へ表彰式の実施についての2点となっております。

1点目の、年末年始特別警戒および安全指導についてですが、例年、この時期は、人の移動が活発になります。このため、第七管区海上保安本部では、国民の安全安心を確保するため、特別警戒および安全指導を実施しております。

特に今回にあっては、来年の G7広島サミットを控えてのテロ警戒、知床沖での旅客船事故を踏まえての安全指導の徹底を図ることとしております。

また、特別警戒や安全指導の様子を取材いただく機会を設けますので、お時間が合えば是非取材していただきたく存じます。

2点目の、「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」の表彰式についてですが、福岡市立花畑中学校に在学する2年生の

「川関 小春(かわせき こはる)」さんの作品が特に素晴らしかったことから、第七管区海上保安本部長賞を授与することとし、表彰式を実施します。

審査員の方からは、「海のなかの様々な生き物たちを魚の目線で描いており、ユニークな視点と海の中の生き物たちの生き生きとした表現が上手であり、技術的にも優れた作品である」とのコメントを頂いております。

川関さんの作品には、海をきれいしたい、きれいな海を残したいという熱い思いも感じられるのではないのでしょうか。

川関さんの優れた作品をたたえ、そして熱い思いにエールを送るべく、皆さまの取材をお願いします。

最後になりますが、海上保安友の会の皆様におかれましては、日頃からの当庁へのご理解とご支援に、また、記者の方には第七管区海上保安本部や管内の海上保安部署の活動状況を報道いただき、この場を借りて感謝申し上げますとともに、引き続き、よろしくお願いいたします。